

WINテニスクラブ

(新日本スポーツ連盟 練馬区連盟)



毎年12月に実施している【WINカップ 2015】の参加者
2015年12月6日南部テニスコートにて

「いつでも、どこでも、誰もがスポーツを！」をスローガンに、練馬区連盟の活動に協力する形で1979年に結成しました。当時は50名前後で、球出し役がいてストロークやボレーの練習をメインで、高野台・豊玉庭球場で活動していました。現在は、部員のレベルの平均化を図り、初心者の参加を制限し中級者を中心とした試合中心のメニューで、練馬区内コートにて土、日曜日に2~4時間くらい練習と試合をしています(自由参加)。学校開放などのコートも利用。

組織運営の形が完成されていて、部員の役割分担が明確になっています。在籍者は他のグループにも参加してテニスをしています。きわめて緩いつながりで、縛り拘束しない。「他でうまくなつて、またWINで楽しいテニスを…」が合い言葉。10~30年以上の在籍者が多く、和気あいあい、共に年を重ねてきました。問題は高齢化！入会基準は会員の紹介です。

(戸島正巳さんより)